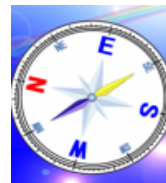




羅針盤



2013/1/22
NO. 74

〈編集・発行〉

東中3年進路指導部

《私立推薦面接指導》

本日、授業後に指定された場所で面接指導を行います。

今回は、私立推薦受験者ですが、これから先、順番に「私立一般受験者」「公立推薦受検者」「公立一般受検者」というように行います。

日頃から、『新面接の答え方』を読んで、面接のイメージを持っておきましょう。

《体験入学・見学情報》

○市立名東高校(公立)

◆日時 2/9(土) 12:30~16:00

◆内容 校内スピーチコンテスト見学

◆申し込み不要(制服で！生徒手帳必要)

《進路の豆知識⑮》

～面接で大切なこと～

面接は、日常生活では感じない緊張感があると思います。これは、誰でも同じです。しかし、限られた時間の中で、どのように自分をアピールするかは、受検に限らず、これから必要となる能力かもしれません。そこで、面接にあたり大切なことを挙げて見ましょう。

- 自分の名前を堂々と言うこと。
- 中学校名をしっかり言うこと。
- 受験番号をしっかり言うこと。

この3点がいえれば、気持ちは落ち着きます。

- 質問を受けるとき、相づちをうつこと。
- 手や足をぶらぶらさせないこと。
- 相手の目を見て、話すこと。

この3点ができれば、印象はすごく変わります。

そして、最後に

- にこやかに話すこと。
- ゆっくり、落ち着いて話すこと。

この2点を意識して、心にゆとりを持ちましょう。

面接は、練習を積むことが大切です。

放課に仲間と面接の練習をすることが意外と効果アップです。



進路担当より

公立の推薦希望受付も今日で終了です。いろいろ悩んだ人もいるでしょう。しかし、自分にとって何が一番良いのかは、本人にしか分かりません。様々な情報は入ってきますが、その情報を吟味して、自分にとって有益なのかを判断する必要があります。

どのような進路を選ぼうとも、選んだのなら自分を信じていきましょう。周りと比べたり、周りの意見に左右されたりする必要はありません。

Aさんが選択した進路に対して、Bさんが「▲▲学校より、●●学校の方がいいよ」なんて言われても、それはBさんの基準で「●●学校はいい」と言っているだけで、Aさんには「▲▲高校の方に魅力を感じている」のです。

ここからは、自分が一番こだわっている「柱」を見失わないようにしましょう。